

発行 青森県金木町役場 編集 企画室

**家出人や行先不明者
などの相談所を開く**
金木警察署で
亡者二万四千九百七十九名あり
本県でも九百七十三名ありま
す。これら死亡者は、異郷の
地で無縁仏として寂しく葬ら
れていきます。
金木警察署では、相談所を
開設し、これら死亡者の写真
や記録を備え付けています。か
ら、お心あたりの方は、写真か
軽にお出でくださるよう呼び
かけます。相談所は金木警察署内にあ
ります。

善意の交通指導車

**西村隊長を陣頭に
急救車として利用も**



この指導車は、金木ロータリークラブが二十二万円、指導隊が隊員から集めた二万円、青森日産サニール販売株式会社が一万円、計二十五万円の寄附金で、日産サニー(一〇〇〇(五人乗り))の中古車を購入整備したものであるが、さらに、指導隊の初代隊長の吉田敏正氏が放送設備を一式、秋谷清忠氏(新富町秋谷ガソリンスタンド経営者)が生存中ガソリンを無料で提供するなど善意いっぱいのもです。

西村隊長ほか十九名の隊員は、この善意に報いるため、暇をみては町内の交通指導にあたり、町民から感謝されています。

高橋会長の話「パイパス道路ができたものの、交通量はふえるばかりで、道を歩くにものんびりできない状態です。事故防止に少しでも役立つば、と考えています。」

西村交通指導隊長の話「善意でいっぱいのもです。隊員とともに事故(陣頭指導する)西村隊長」

木地区交通指導隊(隊長西村徳雄、津軽信用金庫金木支店長)に贈られました。

課税される所得金額	税率	税額控除
150,000円以下	2.6%	—円
150,000円を超える金額	3.9%	1,950円
400,000円	5.2%	7,150円
700,000円	6.5%	16,250円
1,000,000円	7.8%	29,250円
1,500,000円	9.1%	48,750円

課税される所得金額	税率	税額控除
150,000円以下	2.0%	—円
150,000円を超える金額	3.0%	1,500円
400,000円	4.0%	5,500円
700,000円	5.0%	12,500円
1,000,000円	5.0%	22,500円
1,500,000円	7.0%	37,500円

- ◎ 旧条例の場合
(所得金額) × (税率) = (算出額)
450,000円 × $\frac{5.2}{100}$ = 23,400円
(算出額) - (控除額) = (税金)
23,400円 - 7,150円 = 16,250円 … (a)
- ◎ 新条例の場合
(所得金額) × (税率) = (算出額)
450,000円 × $\frac{4}{100}$ = 18,000円
(算出額) - (控除額) = (税金)
18,000円 - 5,500円 = 12,500円 … (b)
- ◎ 減税額
(a) - (b) = (減税額)
16,250円 - 12,500円 = 3,750円

安くなる個人町民税
四十五万円で三千七百五十円

このほど、町税条例が改正されたので、個人町民税の税率が下がったので、本年度から税金が安くなりました。新旧条例の比較表は次のとおりです。

旧法
新法

(計算例)
課税される所得金額が四十五万円の場合、新旧比較の計算方法は次のとおりです。

防止には万全を期したいと思っております。常時、役場前の消防屯所にご利用願いたいと考えています。

に置きますから、急救車としても

県庁では、交通事故の被害者またはその家族の救済を目的として、交通事故相談所を設け、相談者のため親身になって指導相談にあたりたいと考えています。

**交通事故相談所を
利用しましょう**

相談日：休日を除き午前十時から午後四時まで
なお毎週土曜日には顧問弁護士による法律相談を行なっています。

青森県 交通事故相談所
(県庁内三階) 電話②一二二一内線三二六

金木町議会臨時会

補正総額で四億二千三百万円

助役に中村(健)氏を選任

去る八月三日正午から開かれた第六十四回金木町議会臨時会は、六月十日から空席の助役に、現町議中村健司氏を選任したほか、二千三百万円の一般会計補正予算など提出議案九件を原案どおり可決し、午後四時二十分に閉会しました。

塵芥車を購入

川倉農構改は最終年

町議会で可決された主な議案は次のとおりです。

○専決処分報告の件

町営住宅建設事業費二千八百五十三万五千円(第一種十二戸、第二種十四戸など)のうち百十万円の起債額に確定による補正予算および国民健康保険特別会計の直診

選はれて去る八月四日に助役に就任しました。

私は、議会議員として、町の行政を外部から見たいりましたが、こんどは、理事者側として、今までは反対の立場におかれたことになったのです。

新鮮で明るい町に

金木町助役 中村健司

願いました。

政治生活を長く経験したひとは「情性からのマンネリにおちいりやすい」といわれておりますが、行政マンとしては一年生ですから勉強第一主義をとり、すべてに初



【新助役に中村健司氏】



は次のとおりである。

民生費Ⅱ第三保育所ステージ拡張費三十五万円、第二保育所第四保育所井戸ボーリング費七十七万円

衛生費Ⅱ西北五衛生処理組合負担金二十二万円、塵芥集取車購入費二百三十五万円、これに伴う人件費九十四万六千円

農林水産業費Ⅱ農業構造改善事業費(川倉)五百八十五万一千円、米生産調整対策事業費百一十七万七千円

衛生費Ⅱ夏まつり助成費五十万円

土工費Ⅱ道路新設改良費九十九万八千円

住宅管理費Ⅱ管理費六十一万九千円、住宅建築費百六十二万二千元

教育費Ⅱ学校修理費百二十六万円、中央公民館改築費六十八万三千元

町税改正で

三百三十万円減税

○町税条例中一部を改正する条例の件

地方税法の改正に伴う町税条例の改正である。この改正により町税が三百三十万円の減となる。

○公民館設置条例中一部を改正する条例の件

旧金木営林署庁舎を中央公民館とするため、地番を変更した。

○公民館使用条例制定の件

公民館を使用する場合の使用料の徴収についての条例がなかったため、新たに制定した。使用料は、昼間千二百円、夜間千五百円とし、昼間の午前または午後のみ使用の場合は半額、

そのほか、電力、燃料使用の場合の使用料など規定した。

一、刈遅れは、品質が悪くしかも減収になります。品質改善のため適期刈取をしましょう。

二、刈取った稲は地干し、逆立て、島立て乾燥等をやめ、品質向上をめざした上手な乾燥をしましょう。

質よく

うまい米を作りましょう

三、脱穀調整はいいねに行かない、くす米、死米等をよく除き粒のそろった米を出しましょう。

四、包装、容器の目方を均一にし量目確保につとめ計画出荷を実施しましょう。

五、皆んなで消費者によるこぼれる良質米を作り、青森米の評判をよくすることにつとめましょう。

金木青 問の産業観光道路

自衛隊が全面的協力

八月末に今年分完成

○一時中断されていた県道金木―青森線の○
 ○産業道路は、青森県が事業主体となり、○
 ○総事業費九千六百万円で陸上自衛隊第八○
 ○施設大隊第一中隊(八戸駐屯)の協力を○
 ○得て去る七月二十日に着工、今年は、八○
 ○月末までに、金木―青森の境界線附近の○
 ○不通となっていた二・八キロのうち七百三○
 ○十の道路を改良し、これをキッカケに○
 ○二カ年計画で全路線二四・五キロ(有効市○
 ○員五、五キロ)の開通をはかることになり○
 ○関係者を喜ばせています。



【作業中の自衛隊員】

この道路は、金木―喜良市―鹿
 ノ子滝―獅子カ沢―県民の森(眺
 望山)―青森市奥内を結ぶもので
 延長二四・五キロ、金木側から青森
 市の境界線まで一四・二キロの県道
 となっており①五所川原―青森線

②今泉―蟹田―青森線に次ぐ、津
 軽半島横断の三番目の産業道路と
 なるばかりでなく、南沿いに、鹿
 ノ子滝、小田川ダムを見て、県民
 の森へ通じる唯一の観光道路と
 しても観光を浴びるものとして、
 地域住民から期待
 されています。
 この道路開発の
 歴史は古い。その
 昔は、青森への徒
 歩の近道として利
 用され、林野行政が
 確立して森林鉄道
 が走り、さらに大
 きく変って、昭和
 三十五年には、金
 木側のこの路線の
 全軌道が取りはず
 され開拓地への自
 動車道路となった
 もの、青森側の
 用地買収問題で一
 時中断されていた
 ものです。
 それが、青森市
 内内真部(うちま



今年十一月一日に
 は、全国い
 つせいに第
 十一回目の大規模な国
 勢調査が行なわれま
 す。
 この調査は、全国の
 あるいは都道府県、市
 町村の人口の大きさや
 年令別、配偶の関係別
 職業別の人口構成など
 の基本的な事柄を明ら
 かにするものです。
 調査の方法は、国勢
 調査員が九月二十四日
 頃、各家庭を訪問し、
 調査票を配って記入を

10月1日現在で 国勢調査にご協力を 9月24日より家庭へ

依頼しますから十月一
 日午前零時現在、皆さ
 んの世帯にふだん住ん
 でいるすべての人につ
 いて漏れなく記入して
 下さい。十月一日から
 再び調査員が家庭をた
 ずねて調査票を回収し
 ます。
 この調査票に書かれ
 た事柄は統計をつくる
 ためにだけ使われるも
 ので、その他の目的に
 使用することは法律で
 堅く禁じられています。
 調査票には、あり
 のままを書いて下さ

鯉の稚魚売ります

八月末から藤枝養魚協会で

藤枝内水面養魚協同組合(組合
 長坂本千代太郎氏)では、水田の
 減反に備え、今春から、鯉の稚魚
 の養殖販売により、組合員の所得
 の増大をはかることを計画実施し
 てきました。がいよいよ、この八
 月二十五日から売り出すことにな
 りました。
 稚魚の大きさは約四cm位で、水
 田、沼、池などに養殖すれば、二
 年目には、約三〇cm以上になりま
 す。「販売数に制限がありませんか

標語
飲んだら乗るな
乗るなら
飲ませるな

販売事務所 金木町藤枝
 工藤 鉄 男
 (電話二、〇八一番)

単位	真鯉	色鯉
千四	五十円	百円
百四	四百円	八百円
千四	三千円	五千円

から早目に申込んでください」と組
 合では呼びかけています。
 稚魚の価格は次のとおりです。

生活扶助者は
 税金が減免される

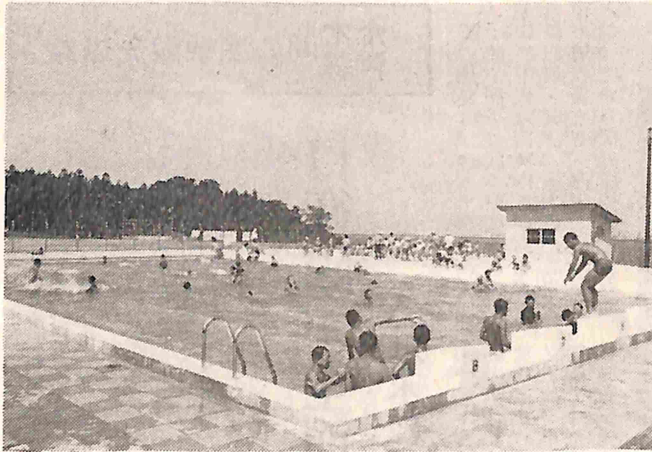
町の税条例によれば「生活扶助
 を受けている方は、町民税および
 固定資産税の減額または免除され
 る」という規定がありますが、こ
 の規定を知らないため、生活扶助
 を受け、その扶助料で税金を納め
 なければならぬ立場におかれる
 場合があります。
 納税告知書(キップ)をもらっ
 てから、驚き慌て、そして役場に
 カケコミ苦情を申し立てる、とい
 うことになるようです。
 税務課では「生活扶助を受ける
 ようになった場合は、速やかに、
 町税減免申請書を提出するよう
 に」と要望しています。
 申請手続きについては、税務課
 で相談指導に応ずることになって
 います。

幼児用もある

四番目の学校プール

中山山脈西麓のひろびろとしたところに川倉小学校、金木小学校、同大東ヶ丘分校に次いで四番目の金木南中学校のプールができました。落成式は七月二十四日、プール開きは同月二十八日で、夏休み中は、押すな押すなの大盛況ぶり。

プールは、二十五層に十八層のハコース、プール北西脇には幼児用のプールもあり、この日は、嘉瀬保育所のごとも達も加わって大賑やかでした。工事費七百八十万円、今与建設が六月中旬から工事していたもの。



【25メートルより大きく見える南中プール】



【ネブタと流し歩く奴踊り】

全町に普及した奴踊り

荒馬も参加させては!?

「奴まつり」は、年ごとに参加者が多くなりました。今年も、最終日 十八日の「ネブタ流し」には、ハネトがわりに婦人会の「奴踊り」がつき、見るひとは大喜びでした。

金木には、また「荒馬」がある。ともに、郷土芸能として有名です。

「奴まつり」は、以前は「夏まつり」という名称でしたが、昭和四十三年から「奴まつり」とし、今年で三回目。保存の上から、「奴踊り」同様「ごとも荒馬」も養成し、そして参加させてはいかがですか。

道交法の改正

飲酒運転を全面的に禁止

少年は成人並みに扱う

八月二十日から施行された改正道路交通法の主なものは次のとおりです。

○ 飲酒運転の全面禁止

飲酒の程度を問わず、いっさいの酒気運転を禁止し、罰則も次のように強化されました。

① 酒を飲んで正常運転できない状態でハンドルを握ると、二年以下の懲役または五万円以下の罰金(改正)

② 呼気一掃中、〇、二五、三〇以上のアルコールをおびて運転の場合は三月以下の懲役または三万円以下の罰金(改正)

③ 警官の呼気検査を拒否や妨害すると三万円以下の罰金(新設)

④ 運転者に酒類を提供、または飲酒をすすめる、その運転者が事故を起した場合、刑法上の共犯者として罰せられることがある(新設)

○ 免許の取り消し、再交付
免許を取り消されたあと、再免許を受けるには、点数制度によって公安委員が、欠格期間を、次表により一〜三年のうちから指定する(新設)

免許取り消し後の欠格期間

点数	欠格期間	三年	二年	一年
前歴なし	35点以上	25点	34点	15点
積点	前歴一回	30点以上	20点	29点
	前歴二回以上	25点以上	15点	24点
			5点	14点

○ 安全運転管理者の責任強化

酒気および酒酔い運転をさせたり、黙認した「安全運転管理者」は違反運転者と同罪とする(改正)

○ 交通反則通告制度の適用範囲の拡大

① 少年の反則者にも反則通告制度を適用することとし、反則金を納めない少年に対しては、家庭裁判所が反則金の納付について指示することができ(新設)

② 過去一年以内に行政処分を受けたもので、駐車違反や免許証を持たなかったなどの軽反則者にも、交通反則通告制度が適用される(改正)

このほか、都市交通規制のための措置、交通監視員制度の新設や歩行者および自転車通行者の保護強化などに重点をおいて改正されています。